



田隈中通信

【学校教育目標】

心豊かで、主体的に学び、たくましく生きる生徒の育成

大牟田市立田隈中学校

R6.3.5(火)

発行 藤井 清午

第 10 号

【3月になりました】

- いよいよ3月です。まだ寒い日が続きますが、日は少しずつ長くなり、春の訪れを感じさせます。

3月は別れの月であると共に、次の年度への準備の月でもあります。3年生は卒業式、1・2年生は修了式を迎え、新しい進路や次の学年へと進んでいきます。4月はあつという間に來ますので、しっかりと準備をしておきましょう。

3年生の皆さん、あとわずかで卒業ですね。楽しかったこと、嬉しかったこと、嫌だったこと、辛かったこと、3年間でたくさんあったと思いますが、一つ一つの経験を糧に次への新しい一歩を進み出してください。応援しています。



【浦田理恵さんの講演会より】

- 先月、浦田理恵さんという南関町出身の方の講演を聴く機会がありました。浦田さんは、ゴールボールという競技で、2012年ロンドンパラリンピックで金メダル、2021年東京パラリンピックで銅メダルを取った方です。東京パラリンピックのときは、開会式で選手宣誓もされたので、当時の映像を見ると「この人か!」と思い出す人もいるかもしれません。

浦田さんは小学校の先生を目指して勉強していた20歳の時に、病気で視力が急激に下がって次のようになってしまいます。

- ・左目は全く見えなくなる。
- ・右目も視野が99%以上なくなってしまう。

ほぼ何も見えない状態です。今まで見えていた景色が見えなくなってしまう、その恐怖や不安、悲しみは大変大きいものだったと思います。私が20歳の頃に同じ状況になったら、絶望して自分の境遇をうらんだり、家族に当たり散らしたり、友だちを避けて閉じこもったりしたでしょう。浦田さんは目が見えなくなり、小学校教師という夢も破れ、悲しみました。しかし、浦田さんのすばらしいところは、その後周囲の支えで前向きな気持ちを取り戻し、ゴールボールという競技を通して、目が見えないなら残りの感覚を最大限活かしていろいろなことに挑戦していこう、という気持ちで前進しているところです。

浦田さんは、次のようにも言っています。



「自分が変われば世界が変わる。一步踏み出す勇気を持ちましょう。」
 「競技と出あって人生が大きく変わった。何もしないのはゼロではなくマイナス。チャレンジは成功か成長をもたらす。」
 「人生とは無限にある可能性へのチャレンジの積み重ね、チャレンジの原動力は『ありがとう』の感謝の気持ちです。」



私たちは、ちょっと気に入らないことや嫌なことがあると、すぐに人のせいにしたり悪口を言ったりしてしまいます。しかし、周りの人のせいばかりにしても、自分の成長にはつながりません。逆境をバネにし前向きに捉え、支えられていることに感謝しながら、浦田さんのように一步ずつ前進していきたいものです。

【表彰】

第33回 福岡県 中学校 美術展	入 賞			
令和5年度 大牟田市 中学校 美術展	入 賞			
大牟田市読書感想文コンクール	優良賞		3年	
大牟田市若鳩会	善行児童生徒		3年	